

自治体研究機関 での約20年間の アスベスト分析 業務とその後の活動

小坂浩先生は、アスベスト除去工事の飛散監視調査において、現場に顕微鏡を持ち込み、その場で解析を行う on-site 分析を日本に取り入れた第一人者です。1970年に兵庫県公害研究所研究員となり、1988年からは環境庁の委託業務を受けてアスベストの測定を開始しました。

現場での豊富な経験や知識を有する小坂先生は、2005年以降、環境省の大気濃度調査検討委員会の委員として、また、日本環境測定分析協会のアスベスト分析講習の講師を務めるなかで、現在活躍する数多くの分析技術者を育ててきました。

小坂先生が実践された海外の文献研究や現地調査にもとづく独自の分析手法は、アスベスト分析会社に多くの示唆を与えました。さらに、石綿問題総合対策研究会の運営委員として新たな知見を得るための重要な講演を企画し、また、後進を指導・育成するなかで、日本の石綿含有建材分析手法の発展に貢献しています。

本講座では、小坂先生の研究所、省庁、協会、研究会など多方面にわたる経験をふり取り、日本のアスベスト分析の歴史と今後の展開について語っていただきます。



ゲスト 小坂 浩氏

1970年 兵庫県公害研究所研究員(当初、微粒子の測定担当)／1988年 環境庁委託業務でアスベスト測定を始め、県内の石綿製品製造工場の敷地境界濃度測定を行う／1996年 阪神・淡路大震災後の被災建物解体時の飛散監視を on-site 分析で始める／2005年～2019年 環境省アスベスト大気濃度調査検討会委員／2009年～2017年 日本環境測定分析協会のアスベスト分析講習講師／2013年～ 石綿問題総合対策研究会 運営委員

インタビュアー 名取 雄司氏
中皮腫・じん肺・アスベストセンター所長

講座概要

アスベスト問題は非常に息の長い取り組みが必要であり、これまでこの問題に関わってこられた方々の活動には、後世に残していくべき歴史的な資産価値があります。

本講座は映像記録として公開・保存することを前提とし、毎回、アスベスト問題のほか、公害・薬害・過労死問題などアスベストと近い問題を抱え、その問題に向き合い取り組んできた方々をお呼びし、対談・インタビュー形式にて、次世代へ継ぎたい経験や想いを語っていただきます。第5回講座は、2020年秋頃を予定。

歴史をつなぎ未来を拓くPROJECT

アスベスト問題を語り継ぐ 連続講座 第4回

日時 2020年5月20日(水)
18:00 開場 18:15～20:00

会場 東京都江東区亀戸7-10-1
Zビル4階 会議室

(交通案内、地図など→ <https://asbestos-center.jp/about/access.html>)

参加費用 参加費：無料
懇親会費：3,000円(予定)

参加申し込み

次のいずれかの方法で、お申し込みください。
2020年5月13日(水) 締切

1) ウェブサイトからの申し込み

専用の申し込み受付サイトから、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。



<https://docs.google.com/forms/d/14YZ-YfWMT4tBFXCHncJ5Xbjsm32tdase4owKGpzgU9s/edit>

2) FAXでの申し込み

裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入いただいた後、ファックスでお送りください。

※ ウェブサイトからお申し込みいただいた方は、ファックスをお送りいただく必要はありません。

主催

中皮腫・じん肺・アスベストセンター

問い合わせ先 E-mail info@asbestos-center.jp
TEL 03-5627-6007

アスベスト連続講座歴史をつなぎ未来を拓く PROJECT

「自治体研究機関での約20年間のアスベスト分析業務とその後の活動」

お 申 込 書

年 月 日

◆ 参加者

ふりがな
ご氏名

◆ 参加されるものに印をお付け下さい。

※ 懇親費（3,000 円予定）は当日現金で頂戴します

☐ 講座参加 ☐ 懇親会参加

※ 締め切り以降の懇親会お申し込みにつきましては、会場の都合でご遠慮いただく場合がございます。

予めご了承ください。

◆ 以下、ご記入下さい。（*印は記入必須）

会社名	
部署名	
住所*	〒
電話*	
ファックス	
電子メール	

記載された内容は、個人情報保護規程に基づき厳重に管理されます

◆ 送付先：FAX 03-3683-9766

2020 年 5 月 13 日（水）まで受付
